

実践型地域雇用創造事業 シンポジウム資料

平成25年10月10日



四万十市雇用創造促進協議会

成果品公開セミナー(四万十市)

平成25年2月27日実施

四万十のうれしいやさしいを未来に！ 7品目を公開



試食タイム



商品開発チームの編成

- ①地域資源の掘起こしや開発商品の評価等のためのワークショップ講座を3回開催
- ②テーマごとに実践支援員2名(正、副)を配置し、7チームを編成

・四万十の多品目の野菜を使った「漬物チーム」



・天然塩を利用する「塩チーム」



・地元産の米粉を活用する「米粉ドーナツチーム」



・地元の素材を活用する「入浴剤チーム」



・生姜生産量日本一の「生姜チーム」



・芋の加工品・東山を使った「芋もちチーム」



・ジビエ料理開発のための「野獣チーム」



公開セミナーで発表した7品目

①四万十ピクルス



(浅漬け、出汁漬けも)

②米粉和風ドーナツ



(お惣菜+甘味)

③卓上ブレンド塩



(天日塩+ぶしゆかん、生姜等)

④入浴剤



(ヒノキ、ぶしゆかん、よもぎ等+にがり)

⑤生姜みそ



(フリーズドライの生姜)

⑥芋もち



(砂糖無添加)

⑦四万十美女と野獣ラーメン



(猪のチャーシュー、イタダリのメンマ、青さのり、猪・鹿スープ)

公開後の商品化の動き

①入浴剤、米粉和風ドーナツ、
卓上ブレンド天日塩



LLPLしまんと

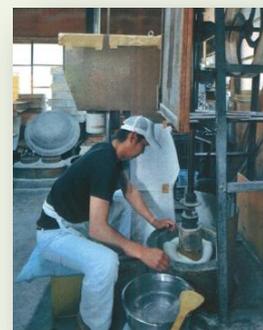


②芋もち



藤田屋

(四万十市農商工等連携プロジェクト
推進支援事業に採択)



③生姜みそ



小町会(小町みそ)



④四万十美女と野獣ラーメン



ふるさと市組合(西土佐道の駅)



INTER-FOOD JAPAN 2013への出展

第2回日本全国名産品・特産品展 (8月5日～7日):東京ビックサイト

四万十市ブースへの来訪者 約1,500人
商談:約12件 (会場全体は約5万人)

①LLPLしまんと:入浴雑貨



②藤田屋:芋もち



③小町会:生姜みそ



平成24年度 四万十市雇用創造促進協議会 実践型地域雇用創造事業実績

(アウトプット指標)

1.雇用拡大メニュー

個別事業名	計画	実績	達成率
販売流通促進講座	10社	35社	350%
新規創業・事業拡大セミナー	5社	43社	860%
85森林活用研修・林業効率化セミナー	8社	2社	25%
成果品公開セミナー	10社	27社	270%
合 計	33社	107社	324%

2.人材育成メニュー、就職促進メニュー

個別事業名	計画	実績	達成率
加工技術力向上研修	70人	192人	274%
高付加価値農産物生産計画・技術力向上研修	70人	165人	236%
販売・企画力向上研修	40人	93人	233%
85森林活用研修	52人	75人	144%
UIJターン就職促進事業	20人	23人	115%
就職相談事業	20人	34人	170%
合 計	272人	582人	214%

1.雇用拡大メニュー

個別事業名	計画	実績	達成率
販売流通促進講座	2人	2人	100%
新規創業・事業拡大セミナー	1人	6人	600%
85森林活用研修・林業効率化セミナー	1人	0人	0%
成果品公開セミナー	2人	5人	250%
合計	6人	13人	217%

2.人材育成メニュー、就職促進メニュー

個別事業名	計画	実績	達成率
加工技術力向上研修	7人	7人	100%
高付加価値農産物生産計画・技術力向上研修	7人	6人	86%
販売・企画力向上研修	4人	5人	125%
85森林活用研修	5人	5人	100%
UIJターン就職促進事業	3人	2人	67%
就職相談事業	3人	10人	333%
合計	29人	35人	121%

3.雇用創出実践メニュー

事業に従事する対象労働者の数	計画	実績	達成率
四万十商品開発販売促進事業	5人	5人	100%

4.雇用創出実践メニューによる雇用創出効果

事業に従事する対象労働者＋成果物公開セミナーによる雇用創出数	10人
--------------------------------	-----

高知県、四万十市の現状

①豊かな自然、農産物、食材など

- ・森林率84%で全国一、四万十川や仁淀川など清流が多く残り、手付かずの自然が豊富
- ・ナス、ミョウガ、シントウ、ニラ、生姜、柚子、文旦など日本一の生産量を誇る農産物が多い



- ・全国的に有名な皿鉢料理や鰹のたたき、鮎、川エビ、フルーツマトなど豊かな食材が多い
(宿泊旅行者を対象:テーマ別都道府県魅力度ランキング:おいしい食べ物部門2年連続1位)



四万十川

②製造品等出荷額(平成22年)

- ・高知県:4,681億円(全国47位)
- ・四万十市:78億円(高知県の1.7%)

③食料品製造品等出荷額(平成22年)

- ・高知県:726億円(全国45位)
- ・四万十市:34億円(高知県の4.7%)

農業生産額と食料品製造出荷額

①食料品製造出荷額/農業生産額

- ・平成19年 全国平均:2.87
(45位) (32位) (46位)
788億円/973億円=0.81
- ・宮崎県、高知県、秋田県が最下位グループ

②生鮮から加工品へのシフト

- ・地元の原材料に付加価値の上乗せ
- ・原材料の数倍から10倍程度で出荷、販売
- ・食品加工は、労働集約型 → 雇用確保

③なぜ食品加工なのか

- ・芋焼酎の例:さつま芋200円/1kg → 芋焼酎2,000円/1.8L → 約10倍の出荷額
- ・ドロメ(カタクチイワシ等の稚魚:生シラス) → ちりめんジャコ(釜揚げちりめん丼) → イリコ、出汁 → 調味料、惣菜(レトルト、冷凍食品)



- ・食品加工は、最初から高度の技術、設備が必要でなく、1.5次産品などローテク、小規模から参入可能

実践事業の目標

①パッケージ事業の反省

- ・雇用拡大、人材育成メニューだけでは、雇用の拡大には限界
- ・地域の元気は、ものづくりが原点 → 育成した人材の活用
- ・協議会自らが商品開発と販売促進 → 雇用の確保、地域の活性化

②商品開発の目指すべき方向

- ・オンリーワン、ニッチ市場(すき間)、既存商品の地産化(原材料の置換え)
- ・商品開発前のリサーチが重要(売れなければ商品ではない)
- ・企業、生産者との連携が必須要件 → 実際の商品化には製造のプロが不可欠

平成25年度の取組み

①推進事業(40講座)

- ・興味のあるテーマと雇用につながる講座
- ・商品化やレシピ開発など複数年の協力
- ・地域課題解決のためのタイムリーな講師の選定



②実践事業

- ・商品開発
- ・成果品公開セミナー(9月、2月)
- ・商談会への出展(8月、2月)
- ・美女と野獣ラーメンの試験販売など



③自伐林業の推進(85森林活用研修)

- ・自分の山林から軽架線集材キット等を使って、自分で材木(間伐)や薪を出荷する
- ・土佐の森方式(森林ボランティア⇒研修による技術習得⇒副業的自伐林家⇒生業へ)が定着化⇒シメントモリモリ団が活動
- ・小規模民有林等を集約し、施業計画を立てる
⇒若者の参入、組織化⇒山の永続的管理
⇒雇用の増加、安定化



9月26日の成果品公開セミナー 四万十がもっと元気になる商品を！



試食の様子



11品目を公開



鹿スープ・鹿カレー



唐辛子佃煮



米粉せんべい



ハウス生姜甘酢漬け



うなぎの骨チップス



醗酵黒にんにく



みそドレッシング



イタドリソース



豆まめプリン



犬用ジャーキー



ペット用キビナゴ

「商品開発、地域の活性化の素は 必ず足元にある」



雇用の確保と地
域の元気のため、
みなさん一緒に
頑張りましょ
う！

開墾(四万十)モリモリ！ 曾根原久司講師

(ご清聴ありがとうございました)

実践型地域雇用創造事業 平成24年度採択地域

「豊かな自然・豊かな資源・豊かな人材が融合するまち 四万十しまんとし【高知県四万十市】

四万十市は、高知県の西南部に位置し、農林水産業を基幹産業とした地域である。

当該地域は、少子高齢化による人口減少や景気回復の遅れなどにより地域経済はいまだ停滞し続け、地域内事業所数並びに従業員数は減少するなど、依然として厳しい状況にある。こうした課題に対応するため、四万十川に代表される優れた観光資源を活かした観光振興等に取り組んでおり、食品加工技術や食品衛生等の専門知識を有する人材を育成するセミナー、商談能力等の向上に資する企画立案やプレゼンテーション能力を有する人材を育成するセミナー等を実施することにより、雇用機会の拡大を目指す。

- ・雇用創出者数：140人(26年度までの累計)
- ・事業を実施するために雇い入れる地域求職者の数：5名

【主な事業内容】

- 雇用拡大メニュー(事業主向け)
 - ・商品の提案方法、市場の動向、新たな流通ルート等に係る知識・ノウハウを提供するセミナー
 - ・地域素材の掘り起こしや新商品開発等に係るノウハウを提供するセミナー 等
- 人材育成メニュー(求職者向け)
 - ・食品加工技術や食品衛生等の専門知識を習得するセミナー
 - ・商談能力等の向上に資する企画立案やプレゼンテーション能力を習得するセミナー 等
- 就職促進メニュー
 - ・地域求職者等への各種セミナー等情報の提供及び就職面接会等の実施
- 雇用創出実践メニュー
 - ・産業間の有機的連携を通じた特産品開発等を行う「商品開発事業」
 - ・6次産業化コーディネートを通じた販路拡大、PR等を行う「販売促進事業」

人口：36,887人
(平成20年3月31日現在)



地域雇用創造実現事業 平成21年度採択地域

しまんとし

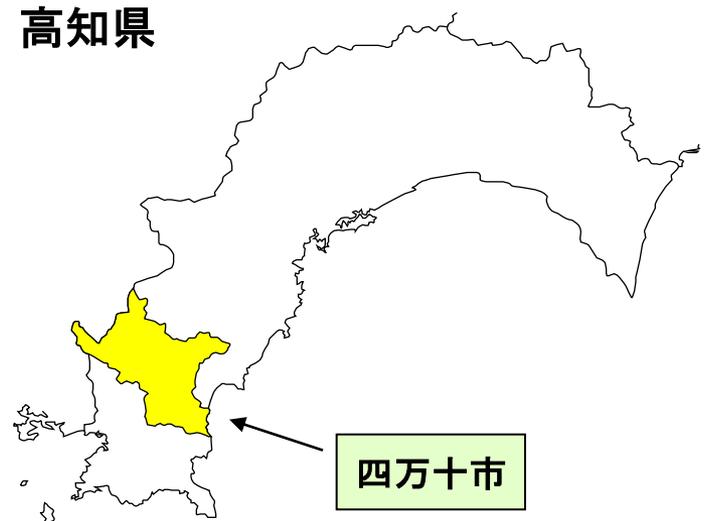
『清流 四万十の恵みを活かした新しいビジネスづくり』【高知県四万十市】

四万十市は、高知県西南部に位置し、豊富な森林資源や農作物の栽培に適した温暖な気候を有する地域である。休耕耕作地を活用する事業、米、栗、ユズなどの地場産品を活用し地域ブランド商品を開発する事業等を実施することにより、農業、食品加工業、小売り、販売業等の活性化を図り、雇用機会の増大を目指す。

・事業を実施するために雇い入れる地域求職者の数:7名

主な事業内容

- 休耕耕作地を活用し農産物を試験栽培する事業
 - ・ 休耕耕作地調査、試験栽培
- 地場産品(米、栗、ユズ等)を活用し地域ブランド商品を開発する事業
 - ・ マーケティングリサーチ、商品企画
 - ・ 製造方法の開発、サンプル生産、販路開拓



地域雇用創造推進事業（パッケージ事業） 平成21年度採択地域

しまんとし

「四万十の“こだわり”職人を目指して」【高知県四万十市】

四万十市は、高知県西南部に位置し、豊富な森林資源や農作物の栽培に適した温暖な気候を有する地域である。林業作業路の敷設に必要な技術を有する人材を育成するセミナー、耕作放棄地の耕作地への転換や土壌改良に必要な能力を有する人材を育成するセミナー、地場産品を戦略的に販売できる人材を育成するセミナー等を実施することにより、関連分野での就職を促進し、雇用機会の増大を目指す。

・雇用創出者数：152人（23年度までの累計）

主な事業内容

- 雇用拡大メニュー（事業主向け）
 - ・ 農林業等への新分野進出を検討する企業等にノウハウを紹介するセミナー
 - ・ 観光関連事業者に業種間連携のノウハウを紹介するセミナー
- 人材育成メニュー（求職者向け）
 - ・ 林業作業路の敷設に必要な技術を有する人材を育成するセミナー
 - ・ 地場産材のブランド化や販路開拓に必要な能力を有する人材を育成するセミナー
 - ・ 耕作放棄地の耕作地への転換や土壌改良に必要な能力を有する人材を育成するセミナー
 - ・ 有機栽培や一次産品の有効利用に必要な能力を有する人材を育成するセミナー
 - ・ 地場産品を戦略的に販売できる人材を育成するセミナー
 - ・ 観光インストラクターを育成するセミナー
- 就職促進メニュー
 - ・ 定住相談、セミナーの情報提供

